

地域ケア推進会議 報告書

【医療・介護連携に関する場合のみ】

提出日	2021.8.2
作成 高齢者支援センター	町田1
作成者	齋藤美和子

1.開催日時	2021年7月26日	(月)	19:00	~	20:00	
2.会場	zoomによるリモート					
3.主催センター	町田1	・	町田2	・	町田3	
4.参加人数	16人					
5.参加者内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者支援センター	6人	<input checked="" type="checkbox"/> 医療と介護の連携支援センター	1人		
	<input checked="" type="checkbox"/> 医療関係者	7人 (うち、医師 1人)	<input checked="" type="checkbox"/> 介護事業者	2人		
	<input type="checkbox"/> 民生委員	人	<input type="checkbox"/> 老人会	人	<input type="checkbox"/> 住民	人
	<input type="checkbox"/> 町内会自治会	人	<input type="checkbox"/> 警察	人	<input type="checkbox"/> 行政	人
	<input type="checkbox"/> その他	()		
6.開催テーマ	初期認知症の方への支援と地域フレイル予防を考える。					
7.地域課題	<p>(1) 課題設定の背景</p> <p>新型コロナウイルス感染症の長期流行に起因する外出自粛とその長期化、また、感染症への心配・不安による家族や地域住民との交流機会の減少により高齢者が孤立してしまい、初期認知症と疑われる方やフレイルと思われる方が潜在化している背景がある。</p> <p>(2) 検討した地域課題</p> <p>①認知症の方への専門職連携の方法が確立されていない。 ②認知症施策（初期集中支援チーム等）の周知が不足している。 ③地域住民のフレイルリスクの上昇。</p>					
8.会議の内容	<p>I 昨年度より継続して取り組んでいる医療介護連携の促進を目的としたおくり手帳カバーについて、町プロ協議会で報告し、増刷して頂けることとなった。コストの問題で仕様は変わらず、市内全域で配布・活用できることを目指す。連携事例の募集も同時に行いたい。</p> <p>II 認知症を疑われる方・初期の方に対する医療介護連携について、認知症疾患医療センター村山氏より認知症初期集中支援チームについて、現在の活動状況も含めて説明頂く。認知症の早期発見・早期介入のためには関係機関が認知症と思われる方を発見した時に、その気付きを関わる機関で共有し、その方を支える連携体制を早期に構築できることが必要。そのためには気付きのレベル向上・初期集中など認知症施策の周知・服薬支援や金銭管理など生活支援を含めた体制作り・地域の受け止める力の向上など幅広い課題がある</p>					
9.課題に対する対応策・今後の地域での展開	<p>II 認知症初期の方に対する取り組みと現状を共有できた</p> <p>III コロナ禍におけるフレイルリスクの上昇について現在の取り組みと課題を次回検討する</p>					